

GINZA SIX

新春能

於 観世能楽堂

一月二日(木)・一月三日(金)

午前の部(十一時三十分〜十二時三十分)

午後の部(十五時〜十六時)

無料公演



GINZA SIX 新春能 令和二年

一月二日<木>

午前の部 11:30 開演 12:30 終了予定

素謡 神歌

翁 山階彌右衛門 地謡 関根 知孝
千歳 武田 文志 小早川 修
角 幸二郎
武田 祥照

仕舞

老松 上田 公威 地謡 津田 和忠
東北 観世 芳伸 岡庭 祥大
清水 義也
久田勘吉郎

能の解説と体験

謡稽古 武田 宗典

能 祝言之式 高砂

シテ 坂井 音雅 後見 山階彌右衛門
ワキ 舘田 善博 坂口 貴信
地謡 観世 芳伸
笛 熊本俊太郎 下平 克宏
小鼓 烏山 直也 上田 公威
大鼓 安福 光雄 野村 昌司
太鼓 小寺真佐人 木月 宣行
新江 和人
関根 祥丸
小早川泰輝

午後の部 15:00 開演 16:00 終了予定

仕舞

高砂 関根 知孝 地謡 下平 克宏
岡庭 祥大
武田 宗典
新江 和人

能の解説と体験

謡稽古 武田 宗典

能 小鍛冶

前シテ 大松 洋一 後見 上田 公威
後シテ 清水 義也 野村 昌司
ワキ 舘田 善博 地謡 津田 和忠
小早川 修
角 幸二郎
笛 熊本俊太郎 坂井 音雅
小鼓 烏山 直也 木月 宣行
大鼓 安福 光雄 武田 文志
太鼓 小寺真佐人 武田 祥照
久田勘吉郎

一月三日<金>

午前の部 11:30 開演 12:30 終了予定

素謡 神歌

翁 岡 久広 地謡 中島志津夫
千歳 坂井 音晴 北浪 貴裕
角 幸二郎
清水 義也

仕舞

老松 藤波 重彦 地謡 木原 康之
東北 浅見 重好 北浪 貴裕
小檜山浩二
杉浦悠一郎

能の解説と体験

謡稽古 清水 義也

能 祝言之式 高砂

シテ 藤波 重孝 後見 藤波 重彦
ワキ 村瀬 慧 武田 友志
地謡 浅見 重好
角 幸二郎
笛 小野寺竜一 飯富 孔明
小鼓 原岡 一之
大鼓 林 雄一郎
太鼓

午後の部 15:00 開演 16:00 終了予定

仕舞

高砂 岡 久広 地謡 浅見 重好
木原 康之
武田 友志
杉浦悠一郎

能の解説と体験

謡稽古 清水 義也

能 小鍛冶

前シテ 松木 千俊 後見 武田 尚浩
後シテ 坂井 音隆 坂井 音晴
ワキ 村瀬 提 地謡 中島志津夫
小野寺竜一 藤波 重彦
小鼓 飯富 孔明 藤波 重孝
大鼓 原岡 一之 角 幸二郎
太鼓 林 雄一郎 木月 宣行
田口 亮二
井上裕之真

江戸城謡初式「謡初」について

観世宗家謡初の歴史は古く足利將軍時代に始まったとされているが、徳川家に於いては『東照神君(徳川家康公)により天正二年正月二日遠州浜松城にて始める。』と記録が残る。以来明治維新まで江戸城本丸大広間にて正月三日に將軍家、御三家並びに諸大名列座の御前にて、時の観世大夫が「四海波(高砂の一節を謡い、続いて観世大夫・宝生大夫・金剛大夫・金春大夫・喜多大夫(宝生、金剛、金春は輪番が舞囃子「老松」「東北」「高砂」の順に勤めた。当時能は幕府の式楽(国家指定芸能)であり、謡初は幕府にとり新年の重要な儀式であったと同時に、観世宗家においても「謡初」は重要な勤めであった。明治維新後も観世宗家を中心に大切な行事として元旦に行われている。

神歌 かみうた

能・狂言とは異なる様式を伝え、むしろ祈祷、儀式の要素が強い。翁・千歳・三番三(叟)の所役が天下泰平、国土安穩、五穀豊饒を祈り舞う翁。

神歌は翁を謡のみで上演する。

高砂 たかさご

世阿弥作。祝言の能として舞われることが多い。この能のなかに能の代名詞のようになった「高砂や、この浦舟に帆をあげて」という謡がある。高砂の浦から船出した神職が住吉につくと、住吉明神が出現して御代を寿ぐ神舞を舞う。

小鍛冶 こかじ

ある夜、不思議な霊夢を得た帝は、三条小鍛冶宗近に御剣を打つようにとの勅命を下し、勅使(ワキツル)が宗近の邸を訪れます。勅命を受けた宗近(ワキ)は、相槌に相応しい者がいないことに困り、氏神の稲荷の社へ参拝します。すると、童子(前シテ)が現れて、中国に伝わる名剣や、日本武尊が草薙の剣によって夷を退治した神話を語り、助力を約束し、心安くして待つようにと言い残して、稲荷山の方へ姿を消します。(中入)宗近が鍛冶壇に注連縄を張り、祝詞を奏上すると、稲荷の神使の霊狐(後シテ)が現れ、恐悦する宗近を勧めて相槌を打ち、御剣を打ち上げます。そして表には小鍛冶宗近、裏には小狐丸と二つの銘を入れ、勅使に捧げると、叢雲に飛び乗り、稲荷山の峯へと帰って行くのでした。

入場について

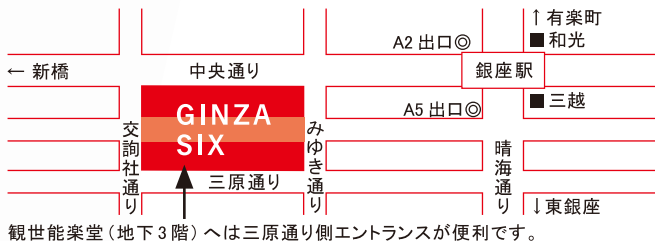
- 各公演、開演時間1時間前より観世能楽堂(GINZA SIX 地下3階)にて受付します。
- 先着順、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- 各公演無料でご覧いただけます。
- 各公演は、3歳未満のお子様のご入場をご遠慮いただいております。

主催：GINZA SIX リテールマネジメント株式会社 協力：一般社団法人観世会
お問合せ先：GINZA SIX 総合インフォメーション Tel. 03-6891-3390
(受付時間 10:30-20:30 ※年末年始は、GINZA SIX ショップの営業時間に準じます。)

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 地下3階

- 銀座駅 / 東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 (地下通路直結)
 - 東銀座駅 / 東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- 《車でお越しのお客様》GINZA SIX 内に併設の駐車場がございます。



観世能楽堂(地下3階)へは三原通り側エントランスが便利です。